

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第3部門第2区分
 【発行日】令和6年3月12日(2024.3.12)

【国際公開番号】WO2021/177397
 【出願番号】特願2022-504452(P2022-504452)

【国際特許分類】
 A 6 1 K 3 1 / 4 1 6 4 (2 0 0 6 . 0 1)
 A 6 1 P 3 9 / 0 6 (2 0 0 6 . 0 1)
 A 6 1 P 4 3 / 0 0 (2 0 0 6 . 0 1)

10

【F I】
 A 6 1 K 3 1 / 4 1 6 4
 A 6 1 P 3 9 / 0 6
 A 6 1 P 4 3 / 0 0 1 1 1

【手続補正書】
 【提出日】令和6年3月1日(2024.3.1)

【手続補正1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】

20

【請求項1】

細菌のmetJ遺伝子を欠失又は低減させる工程を含む、L-エルゴチオネイン、及び、N,N-ジメチル-L-2-チオヒスチジンを含有する組成物における前記N,N-ジメチル-L-2-チオヒスチジンの含有量を低減させる方法。

【請求項2】

前記細菌のmetJ遺伝子を欠失又は低減させる工程は、相同組換え、変異処理、又はゲノム編集によりなされる、請求項1に記載の方法。

30

【請求項3】

L-エルゴチオネイン、及び、N,N-ジメチル-L-2-チオヒスチジンを含有し、着色が抑制された組成物の製造方法であって、
 前記N,N-ジメチル-L-2-チオヒスチジンの含有量を低減させる工程を含む、製造方法。

【請求項4】

前記N,N-ジメチル-L-2-チオヒスチジンの含有量を低減させる工程は、細菌のmetJ遺伝子を欠失又は低減させることにより行われる、請求項3に記載の製造方法。

【請求項5】

前記細菌のmetJ遺伝子を欠失又は低減させる工程は、相同組換え、変異処理、又はゲノム編集によりなされる、請求項4に記載の製造方法。

40

【請求項6】

L-エルゴチオネイン、及び、N,N-ジメチル-L-2-チオヒスチジンを含有し、着色が抑制された組成物の製造方法であって、
 metJ遺伝子を欠失又は低減された細胞によりL-エルゴチオネインの微生物生産がなされる工程を含む、製造方法。

【請求項7】

前記L-エルゴチオネインの微生物生産がなされる工程は、相同組換え、変異処理、又はゲノム編集によりなされる、請求項6に記載の製造方法。

50